

第2回「KATE SCHOOL」開講！ メイクで知る、「あたらしい自分」

愛知県立愛知商業高等学校 1年生男女40名が参加

グローバルメイクアップブランド『KATE（ケイト）』は、メイクを通して、「自分らしさ」を知り・育む場として「KATE SCHOOL」を開講いたしました。第2回となる今回は、多数の応募校の中から愛知県立愛知商業高等学校での実施が決定。2023年12月22日（金）に1年生男女40名を対象に授業を行いました。



KATE SCHOOL #2 : <http://youtube.com/watch?v=wIN-JnAMv0>

「KATE SCHOOL」では、メイクの仕方を学ぶだけでなく、今まで使ったことのない色や塗り方など自由にメイクをすることで、自分らしさを表現することの楽しさを知り、自己表現の可能性を広げるきっかけづくりを授業の中で実施しています。

今回ご応募いただいた愛知県立愛知商業高等学校の校長先生からは、「本校は“15歳で、社会に挑め”という理念のもと、「愛商だからできる、愛商でしかできない」独自の活動を行っています。こうした中、メイクを通して自分らしさを表現する授業を行うKATE SCHOOLを知り、その内容や趣旨に共感いたしました。自分と真剣に向き合いながら様々な取り組みに挑戦している生徒たちの背中を“今”強力に押す活動として、ぜひKATE SCHOOLに参加したいと思い応募しました。」というコメントをいただきました。この熱い思いを受け、授業の趣旨にご賛同いただいた愛知県立愛知商業高等学校にて、第2回「KATE SCHOOL」を開催することが決まりました。

KATE SCHOOL 開催概要

KATEには、それぞれに欲名がついた「ザ アイカラー」という単色アイシャドウがあります。生徒の皆様には事前に100以上ある欲名の中から気になる4つを選んでもらい、当日その欲名のついた4色のアイシャドウパレットをお渡しし、初めて見る特別なアイシャドウパレットを使って授業を展開しました。授業の中では、メイクの仕方を学ぶことに力点を置くのではなく、「なぜ100以上ある欲名の中から、それを選んだのか」など、自身の考えを探求し、ペア同士ディスカッションすることで、「自分らしさ」とは何かを深掘りしてもらいました。さらに、自身が選んだアイシャドウパレットを使い自由にメイクをすることで、新たな自分の一面に気づき、自分らしさを表現するという体験をしてもらいました。





当日参加した生徒からは「いつもは自分を出すのが得意ではないけど、案外自分を出すのは楽しいと感じた。」「自信が持てるようになった。」などの声が寄せられました。また、授業を通して感じたペアの新たな一面をディスカッションする時間では、「メイクをした自分を“花が好きそうな印象に見える”と言われ、今までの自分と違う印象を言ってもらえて嬉しかった。」など、友達のコメントをきっかけに新たな自分の一面に気づけたという声も多数寄せられました。

□名称： KATE SCHOOL

□開催校：愛知商業高等学校

□開催日時：2023年12月22日（金）13:00～15:00

□当日の授業内容：

①授業趣旨説明・生徒が事前を選んだ欲名のついた4色のアイシャドウパレットを配布

②【自分らしさを知る】

選んだ欲名の理由について、自身の思いや考えを探求し言語化する

2人1組でディスカッション

③【自分らしさの表現】

4色の中から直感的に気に入った色を使い、自由な塗り方でメイクシート上にメイクを実施

～休憩～

④【自分らしさの表現と発見】

自身の顔やメイクシートに、自由な塗り方で実際にメイクをしていく

⑤【発見した自分らしさの記録】

アイシャドウパレット以外のアイテムも使い、自分らしい表現で施したメイクした姿を撮影

⑥【自分の未来の可能性を想像する】

授業を通して発見したペアの新たな一面をシートに記入

自分の変化を相手の視点から知ることで、改めてメイクで変化した自分を見つめ、自分の未来にどんな可能性があるのかを想像する

⑦授業総括



■愛知県立愛知商業高等学校

川口 宗泰 校長先生

授業前後では明らかに生徒の表情も異なり、KATE SCHOOL を実施していただき本当にありがとうございました。

今回の授業ではわずかな時間ではありながらも生徒の表情や思いがみるみる変容していく様子をはっきりとわかりました。

「メイクができてうれしい」といった単純な感想だけでなく、「メイクを通じて今まで気づけなかった自分に出会えた」などの声はもちろん、多くの参加生徒が「これからの自分に対する Will（強い意志）」を感じ取ってもらえたことが何よりの収穫です。

本日の経験を糧に明日からの生活でも、自分を縛るルールをいい意味で壊しながら、オンリーワンの自分になることを期待します。また、愛商も KATE SCHOOL のスピリッツを目標に、常識にとらわれることなく生徒が輝ける活動に取り組んでいきます。